

★皮をパリッと、なかをふわっと焼き上げた、肉汁あふれる鶏肉と、ぶどうの美味しさを凝縮したワインソース。

5cm程度の白髪ねぎを冷水にさらし、水気を切る。

鶏肉は皮面に切り目を軽く入れ十字に四分割し、筋を簡単に取っておく $_{
m V}$ →皮面に塩、コショウ、肉面にハーブ、塩、コショウをふり、軽く揉み込む)にんにくをスライス、ごぼう、アスパラを4~5cm程に切り

しめじの石づきをとり、小房に分ける。ごぼうも茹でておく。

大根をサイの目切りにし、茹でて冷水にさらし、水気を切る。

- ① 熱しておいたフライパンにオリーブオイルをひき、にんにく、ローズマリーを 入れ、香りを移し、焦げる前に取り出す。
- ② 鶏肉の皮面を下にして強めの中火で焼く。
- ③ 皮面がカリッと香ばしく仕上がってきたら鶏肉を裏返し、アスパラ、しめじ、 ごぼうをいれ、炒める。
- ④ 火を中火にし、アスパラ、しめじ、ごぼうに塩・コショウを軽く振る。
- ⑤ 手早く炒め半分フタをし、ごぼう以外の火が通ったものから取り出す。
- ⑥ ワイン、レーズンを入れ強火にし、3分の1の量になるまで煮詰め、ごぼうを取り出す。 さらに酢、砂糖、青じそドレッシングをいれ、さらに煮詰める。
- ⑦ 火を弱め、ポン酢、しょうゆ、レモンで味を整え、水溶き片栗粉でとろみをつける
- ⑧ 鶏肉、アスパラ等(茹でた大根)を盛り付け、にんにくスライス、ごまを散らし、 最後に白髪ねぎをとり肉の上にふわっと盛り付けソースをまわしかけ、ぶどうを盛る。

鶏肉(もも)	1枚(300g)
アスパラガス	2本
大根	60g(上の部分)
しめじ	60 g
ごぼう	25 g
長ねぎ	1/4本
にんにく	3かけ
ごま	少々
ワイン	200 с с
ぶどう	12粒
レーズン	20粒
酢(バルサミコ)	50 c c
ポン酢	25 с с
青じそドレッシング	5 c c
砂糖	小さじ1
レモン	少々
オリーブオイル	適量
ローズマリー	2本

適宜

ハーブミックス

神腫瘍学なる

和風葡萄ソ

ス

う。本来、人の体内では毎日のようという免疫細胞の数と能力だといンを叩きつぶすナチュラルキラーに至っている。これらの原因は、ガ いうのである。 不可欠である。をもたらす。人生の道中に笑いはどおり、笑いは人の健康に好影響 にガンの 病気に対する心の受け止め方の「絶望し恐怖する心」。ガンとい 否定する心」「ガンを受容す この分 した後のナチュラルキラー細胞のう実験結果がある。寄席で大笑いを高めるのに「笑い」が有効だとい に心理療法を行 である。現在はこのデ ある。「ガンに打ち勝つ心」「ガンを にする研究が進んでい - ンは、そのまま生存率の順位気に対する心の受け止め方のパ望し恐怖する心」。 ガンという 野で るのに「笑い」が 心とガンの関係を明ら されている。この免疫 芽が生まれ、免疫の の有名な研究デ の (1 人が 、再発率 · 上 昇 るそうだ 夕をも 一の低下 る心」 タが た パ とのいいカワ لح



心臓病予防。疲労回復に即効性あり。

「ぶどうといえば山梨」というほど、ぶどうは誰もが知っている山梨の特産品。 山梨のぶどうの生産量は全国の約26%(平成14年)を占めており、全国一です。 実はこのぶどう、健康食品としても優れているのをご存じですか?ぶどうだ け食べてももちろん効果はありますが、他の食品との食べ合わせにより、その 効果は2倍にも3倍にも増大します。ぜひお試しください。

ポリフェノ



はすでにご存知の方が多いでが豊富に含まれているといる。赤ワインには、ポリフェノ う。このポリフェノールははすでにご存知の方が多 糖質が豊富に含まれています。特 ブドウ糖の疲労回復効果 ルを摂取できるのです。 食べ方次第ではこのポリフ に含まれているのです。ぶどう 果があります。実はこの できるのを防ぎ、 ぶどうにはブドウ糖や果糖など ので、脳卒中や心臓病予 ル、元来はぶどうの 抗酸化作 皮 ポ でした。 ・用が高 ・用が高 ・用が高 ・用が高

その他の効能

ているのはリスベラト

ルという、

ぶどうの果皮に特に多く含まれ

労回復効果を生み出す

10倍に増加し、これにム・鉄などのミネラル 養成分を効果的に摂取するためにぶどうに含まれるたくさんの栄 貧血や骨粗鬆症に効く? ってその栄養価は凝縮されます 子も含まれ、さらに干すことによ あります。干しぶどうなら、皮や種 タンニンには殺菌作用もあ しぶどうを使う、という方法が ム・マグ ルは5倍か ります。

な栄養素になります。いので、そのままエン との に含 である酒石酸やクエン酸など、 ので、そのままエネルギ 相乗効果が、即効性 代謝に優れた成分も豊富 0 ても大切 ある疲 に変 エ

ぶどう + α = 効果²

のビタミンCやE、骨を強くする

脳の動きを高めるビタミンBIやB2 強い発ガン抑制成分。その他、体や

、活性酸素の害から身を守るため

があるカリウム。また、渋みの カルシウム、利尿や血圧降下

成作用

さくらんぼ・牛肉・小松菜・春菊

腰痛・肩こり

チコリ・セロリ・きゅうり・ふき・カレー粉

利尿効果:腎臓病予防

アシタバ・アスパラガス・カボチャ・大根・鶏肉

搪尿病予防·高血圧予防·心臓病予防

アロエ・かぶ・パパイア・パイナップル

胃腸の強化・下痢止め